

若いけど！

Vol.08 / 2015年7月22日発行

おばちゃん通信

発行：おばたさおり（小幡沙央里）



横須賀市議会議員になりました。

おばちゃん通信を手にとってくださりありがとうございます。ご無沙汰しております。まずはご報告。4月26日の横須賀市議会議員選挙で、5625票をいただき、当選することができました。文書での御礼はできない決まりとなっていますので、ご報告のみになってしまうこと、ご了承ください。さて、今私は、「無所属みらい」という会派に属しています。特定の政党に所属していない、自由闊達な意見を交わすことのできる7人会派です。そして総務常任委員会、観光立市推進特別委員会、議会IT化運営協議会に属しています。先月初めての定例会を終えました。本会議では子どもの人権について一般質問。今回の通信では、議会のあれこれ、そして一般質問のご報告をさせていただきます。今後も各定例会後などに通信を発行してゆければ、と思っています。

☆議会のあれこれ。



そもそも市議会ってどんな機関でしょうか。4年に一度の選挙で41人の議員が選ばれます。この41人で「市としての意思決定」を行います。市長から出された予算案等の審議、議案の審査、また市政のチェックや陳情、請願の審査などを行います。選挙の際にみな様々な公約を掲げていますが、「横須賀市民の生活を向上させたい」との思いは共通しているのではないのでしょうか。定例会ごとにたくさんの議案が提出されますが、それらに対して賛否を表明するのが**本会議**です。市議会には定期的に行われる**定例会**（年4回）と、必要に応じて招集される臨時会があります。定例会では本会議と委員会が開かれます。本会議では議案の議決をします。また

市政について市長などの考えを問うことができます。この市長への質問を「**一般質問**」と言います。市の政治姿勢を明らかにし、現行の政策を変えるまたは新たな政策を実現するべく質問をします。委員会は議案について詳しく審査する**常任委員会（総務、生活環境、都市整備、教育福祉、予算決算）**、議会の運営をスムーズにするために開かれる**議会運営委員会**、そして議会の議決を得て成立する**特別委員会**があります。

私は総務常任委員会に所属しています。総務では政策推進部、総務部、財政部、経済部、市議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局の事項を取り扱います。また今定例会では横須賀市観光立市推進特別委員会、横須賀市まち・ひと・しごと創成総合戦略検討特別委員会ができました。私は観光立市推進特別委員会に所属しています。

「会派」というものがあります。同じ主義・主張を持った議員同士が「会派」を組み、政策実現のために活動します。会派は二人以上であれば結成できますが、会派に属さず活動することもできます。会派ごとに、それぞれの委員会に所属する人を選出しています。

☆一般質問のご報告。

子どもに関わる仕事をしてきた私。横須賀市の全ての子どもたちが子どもの権利条約に規定された権利をしっかりと保障され、時代を担う大人に育ってほしいとの願いから子どもの人権、なかでも「学習する権利」を中心に質問をしました。各々の質問に対し、以下のような答弁を頂いたので、抜粋してご紹介いたします。



問：子どもの権利条約の理念は市役所内で共有されていますか。

答：子どもに関係する政策を所管する全てにおいて子どもの権利条約精神に則って事業を進めている。

問：日本語を母語としない子の通う国際教室の更なる充実についていかがお考えでしょうか。

答：日本語習得状況に合わせ、日本語指導員の派遣を進めていく。

問：インクルーシブ教育実現に向け、特別支援学級の運営を今後どのようにお考えでしょうか。

答：全校設置されている特別支援学級の良さを生かし、障害のある子どもとない子どもがともに学ぶことができるよう、システムの構築を進めていく。

問：国立特別支援教育総合研究所と協力してゆくことに関していかがお考えでしょうか。

答：日本最先端のノウハウを持った特別支援教育総合研究所が本市にある利点を生かし、より効果的な授業の進め方やICT活用について、連携を積極的に進めていきたい。

問：不登校の状態にありながら、経済的な理由などでフリースクールへ通えない子どもの学びの場をどのように確保してゆくおつもりでしょうか。

答：今年度より設置している教育委員会の教育相談を通し、一人でも多くの子を市が行っている通級型の相談教室へ繋げてゆきたい。

問：多様な学びを認め、不登校対策の目標を学校復帰以外に定めてはどうでしょうか。

答：不登校対策の当面の目標は学校復帰だが、最大の目標は将来の社会生活への参加。国で検討している多様な教育機会確保法案の行方を見ながら、学校以外の多様な学びについても対応していくべきものと考えている。

☆つぶやき～先日富山、石川へ視察へ。逗子の市議会へも視察へ。学びが大きかったです。

おばたさおりプロフィール

1985年10月3日生まれ。29歳。平作小(閉校しました)、池上中、横浜市立金沢高校卒業。語学学校を経て、ディアプロバレーカレッジ進学。カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)に編入し、卒業。学習塾、フリースペース勤務。児童養護施設や市内小学校でのボランティアも経験。2015年横須賀市議会議員選挙にて5625票を得て、当選。現在1期目。

<ご意見、ご相談、ご質問など、皆様からのお声をお待ちしています!>

移動事務所：080-1161-4031またはinfo@obatasaori.com

ブログも更新中です!「おばたさおり」で検索してみてください。